

- 問1 三重県東部に位置し、伊勢湾の南側を囲むように突き出した半島の名称を教えてください。この地域は海岸線が複雑に入り組んだ地形が発達しており、波が穏やかな入り江を利用して真珠やカキの養殖業が盛んに行われています。 (2026年 富山県公立入試 類似)
1. 津軽半島 2. 丹後半島 3. 志摩半島 4. 薩摩半島
- 問2 近畿地方の府県別の統計において、農業産出額が1,000億円を超えて他県よりも高く、みかんや梅などの果樹栽培を中心とした農業が盛んな一方、工業製品出荷額は隣接する三重県などに比べて低い傾向にある県はどこですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 和歌山県 2. 京都府 3. 大阪府 4. 滋賀県
- 問3 日本の都道府県のうち、北は日本海、南は瀬戸内海という2つの海に面した広大な県域を持ち、県内に位置する淡路島と本州の神戸市を明石海峡大橋によって結んでいる自治体はどこですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 岡山県 2. 大阪府 3. 徳島県 4. 兵庫県
- 問4 滋賀県の農林水産統計において、漁業の生産構造が「内水面漁業」のみで構成されている理由について、地理的条件と関連付けて説明したものとして正しいものはどれですか。 (2025年 岡山県公立入試 類似)
1. 県北部の豪雪地帯において、冬の間の貴重な現金収入源として河川でのサケ・マス類の養殖が全国最大規模で行われているため。
2. 県中央に位置する琵琶湖が極めて広大であり、固有種を含む豊富な水産資源を対象とした漁業が内陸で完結しているため。
3. 海に面しているものの、リアス海岸を利用した真珠の養殖が衰退し、現在はすべて人工の池を利用した内水面漁業に転換したため。
4. 内陸県であるため農地の確保が難しく、食料自給率を維持するために行政主導で水田をすべて養殖池に転換したため。
- 問5 兵庫県たつの市周辺の約50年間の変化について、昭和48年と令和2年の1:25,000地形図を比較・分析した際、北西部に高速道路のインターチェンジが新設され、それに伴い周辺の土地利用が大きく変化していることが確認できます。このような交通網の整備が地域社会にもたらす一般的な影響として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
1. 自動車利用者の騒音を避けるため、インターチェンジ周辺の住宅地はすべて撤去され、広大な森林へと復元される。
2. 公共施設の利便性を確保するため、市役所や郵便局、小学校などのすべての施設がインターチェンジの敷地内に移転・集約される。
3. 高速道路の開通によって鉄道の利用価値が完全になくなるため、既存の駅や線路はすべて廃止され、農地に転換される。
4. 高速道路へのアクセスが向上することで、広域的な移動や物流が容易になり、周辺に住宅地や工場などの開発が進む。
- 問6 近畿地方の兵庫県南部から大阪府にかけての地形は、山地が海の間近まで迫り、そこから平野部へとつながる特徴があります。このような地形的条件がこの地域の都市形成に与えた影響として、最も適切な説明はどれですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 標高の高い山地が広大な面積を占めているため、人々は山頂付近に大規模な都市を建設し、生活の拠点としてきた
2. 丹波高地から大阪平野にかけて標高差がまったくないため、河川の氾濫を防ぐための大規模な堤防が必要なかった
3. 大阪湾沿岸部は非常に標高が高い崖になっているため、港を建設することができず、内陸の盆地を中心に貿易が行われた
4. 六甲山地などの山地と海に挟まれた平地が限られているため、海岸線を埋め立てて都市機能や港湾を拡張させてきた
- 問7 滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖を源流とし、京都府を経て大阪湾へと注ぐ、西日本を代表する一級河川の水系名を答えなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 利根川水系 2. 淀川水系 3. 信濃川水系 4. 筑後川水系
- 問8 近畿地方における人口の統計的傾向について、人口密度が低い府県に共通して見られる課題を説明したものとして、適切なものはどれですか。 (2015年 岡山県公立入試 類似)
1. 人口減少が進んでおり、社会の高齢化が地域内で最も進んでいる。
2. 人口密度と人口増減率には関係がなく、高齢化率も平均的である。
3. 人口が急増しており、住宅不足や過密の問題が発生している。
4. 若年層の流入が多いため、人口密度に反して高齢化率は低い。
- 問9 近畿地方の農業統計において、和歌山県はミカンやウメなどの果実産出額が非常に高いことで知られています。長い海岸線を持つ和歌山県でこのような果樹栽培が盛んな理由として、太平洋を北上する「日本海流（黒潮）」がもたらす自然環境の影響を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. リマン海流の影響によって年間を通して気温の変化が小さいため。
2. 対馬海流の影響によって冬に多くの雪が降り、水資源が豊富なため。
3. 暖流の影響によって冬でも気温が下がりにくく、温暖な気候になるため。
4. 寒流の影響によって夏でも涼しく、霧が発生しやすいため。
- 問10 和歌山県などの近畿地方南部において、みかんの栽培が平地ではなく山地の斜面で盛んに行われている理由として、栽培に適した自然条件の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)
1. 標高が高くなることで害虫の発生を抑え、農薬を使用せずに栽培することが可能になるから
2. 傾斜地は土壌の水分が蒸発しにくく、年間を通じて常に湿潤な環境を保つことができるから
3. 太陽の光が効率よく当たり、水はけが良いという果実の成長に適した条件が整っているから
4. 平地に比べて気温の日較差が非常に大きく、冬の寒さを利用して果実を甘くできるから
- 問11 日本の主な工業地帯の出荷額の内訳において、金属や化学などの重化学工業の割合が高い一方で、食料品工業の製造品出荷額が全体の約十一・六パーセントを占め、他の中京工業地帯や京浜工業地帯と比較しても食料品の割合が極めて高い特徴を持つ工業地帯はどこですか。 (2020年 岡山県公立入試 類似)
1. 阪神工業地帯 2. 京浜工業地帯 3. 中京工業地帯 4. 北九州工業地帯
- 問12 歴史的な街並みを誇る京都市において、2007年と2015年の街頭の様子を比較した調査によると、建物に設置された看板などの広告物の数や色調に大きな変化が見られます。このように、自治体が条例を定めて看板の色や大きさ、設置場所を厳しく制限している主な目的は何ですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 老朽化した歴史的建造物の解体を進め、土地の再開発を促進するため
2. 歴史的な街並みとの調和を図り、地域の景観を保全するため
3. 看板の設置面積を減らすことで、建物にかかる固定資産税を軽減するため
4. 高層ビルの建設を推奨し、近代的な都市景観への作り替えを急ぐため